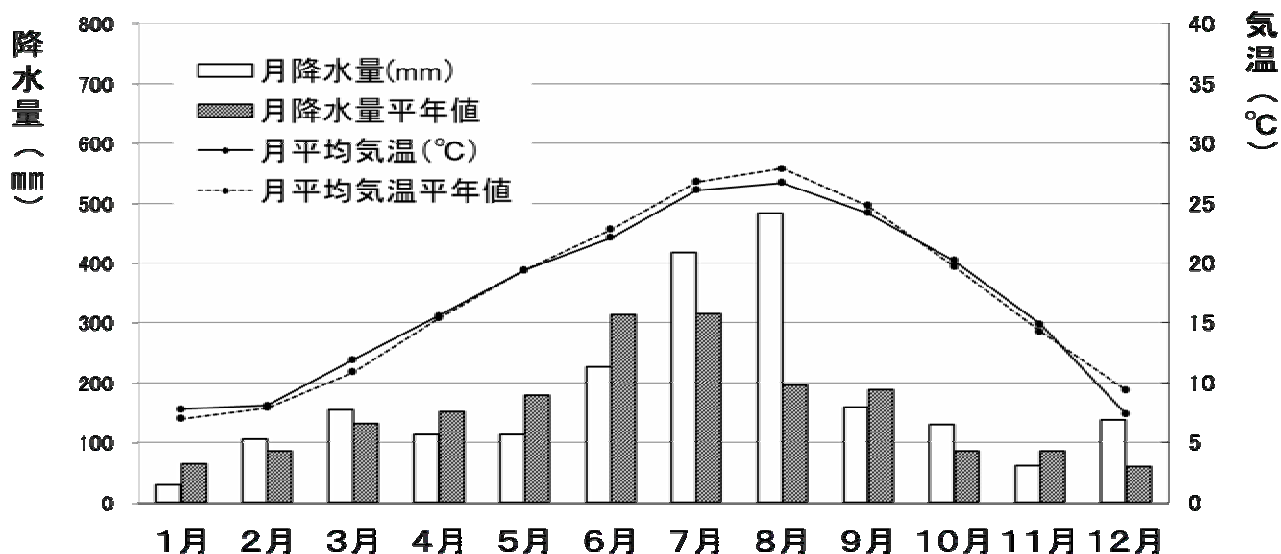


気象の概況

平成26年月別平均気温・降水量（地点名 長崎）



地点名	年平気温			年降水量		
	観測値()	平年差()	階級	観測値(mm)	平年比(%)	階級
長崎	17.0	-0.2	平年並	2133.5	115	多い
福江	16.6	-0.2	平年並	2334.0	84	平年並
厳原	15.8	0.0	平年並	2107.5	94	平年並
佐世保	16.9	-0.1	平年並	2222.5	114	多い
平戸	16.1	0.0	平年並	2345.0	111	多い
雲仙岳	12.7	-0.1	平年並	3031.5	105	平年並

2014 年（平成 26 年）の気象概況

○概況

冬（前年 12 月～2 月）は、寒気に覆われることが多く気温の低い日が比較的多かったが、顕著な高温の時期もあり平均気温は平年並となった。2 月は低気圧が周期的に通過し曇りや雨の日が多くなった。

春（3 月～5 月）は、低気圧と高気圧が交互に通過し天気は周期的に変化したが、高気圧に覆われて晴れる日が多かった。3 月は前線を伴った低気圧の影響でまとまった雨となった。

夏（6 月～8 月）は、6 月～7 月は梅雨前線や低気圧の影響で、8 月は台風や前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。また、8 月は台風や日本海付近に停滞した前線の影響で局地的に大雨となった。7 月下旬は高気圧に覆われて晴れたため猛暑日となる場所があった。

秋（9 月～11 月）は、9 月は秋雨前線の活動が不活発だったが、10 月は台風や前線の影響で局地的に大雨となった。11 月は低気圧と高気圧が交互に通過し天気は短い周期で変化した。

○梅雨

梅雨入りは 6 月 2 日ごろで平年より早かった（平年は 6 月 5 日ごろ）。

梅雨明けは 7 月 20 日ごろで平年並であった（平年は 7 月 19 日ごろ）。

○台風

年間の台風発生数は 23 個（平年は 25.6 個）、日本への接近数は 12 個（平年は 11.4 個）、日本への上陸数は 4 個（平年は 2.7 個）だった。九州北部地方（山口県を含む）に接近した台風は 4 個（平年は 3.2 個、台風番号：8 号、11 号、18 号、19 号）で、九州に上陸した台風は 2 個（平年は 1.1 個、台風番号：8 号、19 号）だった。

（注）平年値は、1981 年～2010 年の 30 年平均

（長崎地方気象台）